

窯業系サイディングボード塗り替え用下地調整塗材

# ロックSBファイラー

ROCK SB FILLER

ホルムアルデヒド放散等級

F☆☆☆☆

居室内で無制限に使用できます。

## 色褪せたサイディング外壁をフレッシュに!

### 特長

- 様々な窯業系サイディングボードの塗り替えに最適。
- 水性で低臭気のため、塗装環境に配慮しています。
- ロックトーンカララント7000で着色可能。<sup>注)</sup>
- 高隠蔽性、速乾性で塗りやすいため、作業効率が向上します。
- ファイラーとシーラーのダブル機能により、あらゆる下地、旧塗膜に適用可能。
- 吸い込みの少ない塗膜のため、上塗りが美しく仕上がります。
- シーリング材の粘着性ブリードを抑える効果があります。  
(シーリング材の種類により、多少程度の差はあります。)
- 塗膜は微弾性のため、ヘアクラックへの追従性を有します。
- すぐれた防藻・防カビ性により、衛生的な環境を維持します。

注)添加量は1%以内です。

### 被塗物素材・下地

- 窯業系サイディングボード
- コンクリート、モルタル、ALCパネルなどの屋内外部壁面および各種旧塗膜

※新設塗装の場合は、事前にカチオン型のシーラーなど各種ロック建築用シーラーを塗装してください。

### カラーファイラー仕様

ロックSBファイラーは、ロックトーンカララント7000で最大1%まで着色できます。

黒 1%



(75-60B近似)

オーカー 1%



(22-85H近似)

赤サビ 1%



(05-70L近似)

※色彩は印刷ですので多少異なります。

カララントを入れ過ぎると十分な性能が発揮できないため、目安の濃さを超えないようご注意ください。  
その他ハイエロー、ハイレッド、ブルー、グリーンもご使用いただけます。

(日塗工塗料用標準色 参考)



ロックペイント

## 標準塗装仕様 (塗り替え)

工程	使用塗料	希釈剤	塗装方法、希釈率(%)	塗装回数	標準塗付量 (kg/m <sup>2</sup> ・回)	塗り重ね可能時間 (23℃)
下地調整	旧塗膜ではがれ部分、ふくれ部分などはワイヤーブラシ、皮スキなどのケレン具を用いて完全に除去する。また、エフロレッセンス、チョーキング部分、汚れなどは高圧洗浄などで除去し、乾燥した清浄な面とする。					
下塗り	032-2001 ロックSBファイラー	水	ハケ : 1~5 ローラー : 1~5	1	0.2~0.4	3時間以上
適応上塗り塗料	水性塗料：ハイパービルロックセラ(111L)、ビニロックウレタン(108L)、ユニロックハイグロス(072L)、サンフロンアクア(081L5000 番級)など 弱溶剤塗料：ハイパーユメロック(114L5000 番級)、ユメロック(114L100 番級)、1液ユメロック DX(024L)、サンフロンUV(081L2000 番級)など					

\*仕様書の数値は標準的な塗装を行う際のもので、塗装時のロスを考慮に入れた数値です。素地の状態、気象条件、塗装方法などにより多少異なる場合があります。

\*旧塗膜は活膜であることが前提です。

\*適応上塗り塗料の詳細な使用方法、注意事項については、それぞれのカタログをご参照ください。

塗付面積 37~75m<sup>2</sup>/15kg・回 (ハケ、ローラー)

品番・容量 032-2001 ロックSBファイラー 15kg

## 施工上の注意事項

- 塗る面のゴミ、かび、こけ、油分、枯葉などの汚れや、はがれかかった塗膜はよく取り除いてください。
- 気温が低いときや湿度が高い場合には、完全な塗膜ができにくく十分な性能を発揮できませんので、気温5℃以下、湿度85%以上での塗装は避けてください。
- 絶えず結露が発生するような場所、用途での使用は避けてください。
- 塗料全体をよくかき混ぜ、均一してから使用してください。
- 飛散防止のため必ず養生を行ってください。特に吹付け塗装の場合は注意してください。
- ハケ・ローラーなどの塗装用具は水性用を使用してください。
- ロックSBファイラーはロックオンカララント7000で着色できます。(添加量は1%以内)
- 降雨、降雪、強風などの場合、または天候不良が予測されるときは外部の塗装を避けてください。
- シーリング材の上に塗装する場合、シーリング材の種類、劣化度により付着不良、収縮われなどを起こしたり、表面が汚れたりすることがあります。状況によっては、シーリング材用プライマー「ロックノンタックプライマーS」を塗装してください。塗膜の汚染・剥離・はがれ・割れの低減が図れますが、シーリング材の種類によっては汚れ、付着不良が発生する場合がありますので試し塗りすることをお奨めします。なお、ノンブリードタイプのシーリング材に「ロックノンタックプライマーS」は塗装しないでください。
- エマルションバテの外部での使用は避けてください。
- 外部の塗装について、塗料臭気が室内に入らないように換気装置などを停止し、開口部などの養生を行ってください。
- 塗装面の取り付け等で可塑剤が多く含まれる建材(塩ビ鋼板、ラミネート鋼板、プラスチック、ゴムパッキン、塩ビクロスなど)への直接の塗装は塗膜が軟化することがあり避けてください。また、これらの素材に塗膜が接触・付着しないように注意してください。
- 蓄熱しやすい建材(軽量モルタル、ALC、窯業系サイディング、その他の断熱性が付与された建材など)を使用した高断熱型住居の外装を塗装する場合、状況により蓄熱、水分、素地、下地の状態、塗装環境など複数の条件が重なることで、素地の変形、塗膜のふくれ、はがれなどが発生する場合があります。詳しくは最寄りの営業所にお問い合わせください。
- 笠木、天端など長時間水の滞留する箇所では塗膜の白化、ふくれなどが発生する場合がありますので、養生シートの設置方法などに配慮し、換気を促してください。
- サイディングボード表面に反り、うねりが発生している場合は、ビスの増す打ちなど状況に応じた補修を行ってください。また補修が困難な場合はボードの張り替えを行ってください。
- サイディングボードは種類により塗料が付着しにくいものがありますのでご注意ください。
- フッ素コート処理をはじめ無機系や光触媒処理のサイディングボードには、ハイパーシーラーエポを下塗りに使用してください。
- 屋外セメント系素地に段差・巣穴などがある場合は、セメントファイラーを用いて不陸調整を行ってください。
- 塗装作業中および乾燥中は換気を十分行い、その後も塗膜が完全に乾くまでの間は、ときどき換気を行ってください。
- 使用後のハケなどの用具や、手に付いた塗料はできるだけ早く水で洗い落してください。乾くと落ちにくくなります。
- 水のかかる場所は塗装後24時間以上(23℃の場合)乾かしてからご使用ください。
- 改修塗装の場合、素地の種類や下地処理方法によって塗膜不良となる事があります。あらかじめ適切な処理を行い試し塗りすることをお奨めします。
- 改修塗装の場合、脆弱な旧塗膜、汚れ、チョーキングなどはディスクサンダー、皮スキ、ワイヤーブラシなどで除去し、高圧洗浄を行った後、24時間以上乾燥させてください。(気温23℃、湿度65%の場合)
- 下地、旧塗膜が脆弱な場合、また素材が強アルカリ性であることが予想できる場合は、カチオン型合成樹脂エマルジョンシーラーが弱溶剤型のシーラーを使用してください。
- 旧塗膜が弾性系の塗膜(弾性リシン、弾性スタッコ)やアクリル樹脂エナメルなどの場合、すでにふくれが発生していることがあります。そのまま塗装するとふくれが拡大することがありますので、ふくれ箇所は完全に除去してください。
- 旧塗膜は弾性型塗料でロックSBファイラーを使用して塗替えを行う場合、後の工程で吹付タイル(硬質タイル)は使用しないでください。クラックが生じる場合がありますので弾性系の塗材を使用してください。
- 仕様書の数値は標準的な塗装を行う際のもので、標準塗付量は塗装時のロスを考慮に入れた数値です。素地の状態、気象条件、塗装方法などによって異なる場合があります。
- 塗り重ね可能時間(乾燥時間)は塗装現場の温度、湿度、風通し、素地の状態などにより、多少変わります。
- 各工程の塗装間隔や塗付量、希釈量を守らなかった場合塗膜不良となる事があります。また、各工程において当社指定以外の材料を使用した場合は十分な性能が得られないことがあります。
- カタログに記載されていない素地及び塗装方法、工程で施工する場合、塗膜欠陥を起こすことがありますので、使用する前に最寄りの営業所へお問い合わせください。
- この塗料はホルムアルデヒド放散等級F☆☆☆☆タイプです。F☆☆☆☆以外の材料(被塗物、素地を含む)を使用したり、各工程の塗装間隔や塗付量、希釈量を守らなかった場合、F☆☆☆☆でなくなる場合がありますので注意してください。
- 乾燥後養生テープがはがしにくくなる場合があります。この場合カッターナイブなどで切り取ってください。
- このカタログに記載されている上塗り塗料などの詳細な使用方法については、それぞれのカテゴリをご参照ください。
- 取扱いの際は製品容器の注意書き、製品カタログおよび安全データシート(SDS)をよく読み、注意事項を厳守してください。

## 安全衛生上および取扱上の注意

(製品の危険・有害性)

● 危険性のほとんどない製品ですが、目や呼吸器に入ることは避けてください。

(救急処置)

- 目に入った場合には多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 蒸気、ガスなどを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けてください。

(施工後の安全性について)

- 本製品は揮発性の化学物質を含んでいますので、塗装直後の引き渡しの際は、施主に対して安全性に十分注意を払うようにご指導ください。
- 不特定多数の方が利用する施設を施工した場合は、ベンキ塗りたてであるなどの立看板等を設置し、化学物質過敏症ならびにアレルギー体質の方が接する事のないようにご配慮願います。

(取扱注意事項)

- 塗装中、乾燥中ともに換気をよくしてください。
- 取扱い中はできるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて保護手袋、保護めがね、保護マスクを着用してください。
- 取扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行い、作業着等に付着した汚れをよく落とすください。
- よくふたをし直射日光を避け、5℃以上40℃以下の安全でかつ子どもの手の届かない一定の場所に保管してください。
- 容器は中身を使い切ってから破棄してください。
- 廃棄の際は関係法規に従って産業廃棄物処理業者に委託し処理してください。

\*安全データシート(SDS)をよく読んでからご使用ください。

## ロックペイント 株式会社

東京営業部 〒136-0076 東京都江東区南砂2-37-2  
TEL(03)3640-6000 FAX(03)3640-9000

札幌営業部 〒003-0011 札幌市白石区中央一条4-3-48  
TEL(011)812-2761 FAX(011)812-9304

仙台営業部 〒983-0044 仙台市宮城野区宮千代2-3-11-201  
TEL(022)349-8677 FAX(022)283-3255

西関東営業部 〒229-1131 神奈川県相模原市西橋本1-15-16  
TEL(042)700-3111 FAX(042)700-3112

大阪営業部 〒555-0033 大阪市西淀川区娘島3-1-47  
TEL(06)6473-1650 FAX(06)6473-1000

名古屋営業部 〒454-0059 名古屋市中川区福川町1-1-3  
TEL(052)351-6500 FAX(052)361-7433

岡山営業部 〒701-1134 岡山市北区三和1000-3-4  
TEL(086)294-1201 FAX(086)294-6966

福岡営業部 〒811-0119 福岡県糟屋郡新宮町緑ヶ浜3-2-1  
TEL(092)962-0661 FAX(092)963-1241

URL <https://www.rockpaint.co.jp>

\*本カタログの内容については、予告なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。  
また記載内容について、法律で認められる範囲を超えての転載・複製を禁止します。

## 販売店